

きぼう

明石市立大久保北中学校 第2学年
学年通信 第32号(132)
令和元年 7月9日(火)

とにかく努力してみる。そうすれば少しずつでも自信が生まれる。

学校ホームページ URL : http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/

<ちょっと考えてみよう>

成功は結果であって目的ではない

「みんな無駄でした。朝早く練習したことも夕方遅くまで練習したのも全部報われませんでした。1回戦で負けてしまって……。練習した時間を勉強すればよかった。」とうなだれている一人の部員。

勝負は何かあるかわからない。だからおもしろくもあり不安でもある。そのため、一生懸命努力するのが人間だ。「1回戦で負けてしまったからといって、練習が無駄であった」なんていうことはない。運動部の生徒を見ていると思う。優勝した生徒たちだけが素晴らしいかという決してそんなことはない。ねばり強く頑張る根性、みんなで協力する精神、健康な体、そして懸命に頑張っても努力しても自分より能力や技術のすぐれた人のいることを自覚できる。部活動や学習においてどんな結果が出るかわからない。いい成績は結果であって目的ではない。

今回の総体で、みんなはどんなことを学んだか。目的を達成するための過程における努力を意識して、この先さらなる力をつけていってほしい。部活動に、学習に……。

期末テストの結果は…

返ってきた結果を見てどう思うでしょうか。どうしても数字だけに目がいかってしまいがちですが、その数字に取り組んだ過程を照らしてみてください。「まあ、妥当なところかな」、「こんなはずじゃなかったのに」、「思ったよりよかった」……など、いろいろでしょうか。毎回、テストの後は後悔の念に駆られる人が多いようです。中2も1学期が終わります。「2学期からこそ…」と力をつけるべく、この夏休みを頑張ってください。テストの結果を真剣に受けとめ、テストの復習を徹底的にやってください。よい結果を求めるなら、それに見合う以上の努力が必要なのは言うまでもありません。勉強は、「いっぱいぼ」の継続です。

学習・進路通信“道”を読みましたか。とても参考になりますね。

今日一字を覚え、明日一字を覚え、久しければすなわち博学となる



テスト受験風景…さまざま…あなたの姿勢は？

テスト監督をしながら、君たちの奮闘ぶりを見せてもらいました。テスト中の取り組みもさまざまです。最後までねばり強く取り組んでいる者、全部できてもおぼろげに見直している者、全部できて余裕なのか、ぼやっとしている者、あきらめたのか机に伏している者、全部できて余裕があるのか問題用紙の裏に絵を描いている者、消しゴムのかすを床に落としている者、消しゴムのかすを集めておいてあとでゴミ箱に捨てる（であろう）者、上靴を脱いでいる者、かかとを踏んでいる者……と、実にさまざまです。

また、10分の休憩時間の過ごし方もさまざま。次のテスト勉強をしている者、余裕なのか、あきらめなのか、遊んでいる者……。大半の者は時間いっぱいまで奮闘しています。（これが本来の受験姿勢だと思いますが…。）

これからもテストは続きます。そこで、これからのテストは、高校入試や就職試験につながる練習と心得て臨みましょう。つまり、テストを受ける姿勢で「意欲を見せる」ということは大切なことなのです。したがって、絵を描いたり、机に伏す（寝る）などの姿勢はよくありません。

その他に気になることもあります。昨年より減ったとは思いますが、筆記用具を床に落とす者がいます。丸い鉛筆などは四角いキャップをつけるなど転がらない工夫をしましょう。そろそろ来年にも目を向けて、できることから始めていきましょう。

★★毎学終了★★

～7月9日(火)

7冊目…
3冊目…
2冊目…

1冊目…

保護者のみなさまへ

明日から三者懇談会が始まります。2年生になり新しいクラスでの様子をお伝えし、学校での様子、家庭での様子を懇談会でお話しができればと思います。また、何かお聞きになりたいことがありましたら遠慮なくお尋ねください。15分程度と短い時間ではありますが、有意義な時間となりますよう、よろしく願いいたします。